

指定管理受託の ごあいさつ



企画集団 With you
代表 赤坂美千子

令和7年4月より二期目となりますが指定管理者になりました企画集団 With you です。これからも引き続き八戸市市民活動サポートセンター「ふれあいセンターわいぐ」の管理運営をしていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

令和2年度はコロナウイルスの影響により、皆様の活動にも制限がかかり、大変な思いをされたと

思います。そのような思いを込め、利用登録団体のみでなく市民活動団体、これから活動したいと考えている全ての市民のためのセンター運営を目指し、さらにパソコン相談・活動相談・自主事業など多種多様な企画をたて、団体のニーズに合わせたサポートもしていきたいと思っています。皆様の期待に応えられるよう今後も努めてまいります。

～令和7年度事業計画（主なもの）～

指定管理業務

施設の利用管理
団体登録制度の運用
ホームページの維持管理
メール等による情報発信
情報誌等の作成・配布
わいぐ交流会の開催

自主事業

【各種相談】

パソコンスキルアップ相談※2
活動の悩み何でも相談
【ステップアップ講座】
スマホで情報発信※3
インターネット防犯、若者活動促進講座
【賑わい創出プロジェクト】
ユニバーサルデザイン
おやいぐ、プロボノ※1

八戸圏域住民活動促進事業

八戸圏域内の意識啓発・
市民活動促進のため、圏域内
各所に出向いて開催するものです。
・出前わいぐ（4回程度）
・住民活動促進講座
・協働のまちづくり研修会

●その他、計画中の事業もございます。参加者を募集するものは、日にちが近くなりましたら別途ご案内しますので、令和7年度もたくさんのご参加並びにご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

ピックアップ事業

わいぐ「プロボノ」説明会
わいぐ「プロボノ」プロジェクト始動
プロボノで、手伝ってほしい人・団体、
お手伝いしたい人・団体、大募集！！

参加 無料

プロボノとは、職業上のスキルや経験を生かして取り組む社会貢献です。お金の対価がなくてもできる社会貢献であることに、地域・組織・企業・学校・行政など多様な主体が連携し、地域の課題に取り組むことで必要であり、その手段としてプロボノが活用されています。わいぐでは、登録団体をプロボノ実務者とマッチングして、活動支援に役立てています。

開催日時：令和7年6月7日(土) 13:30～15:30
場所：八戸市市民活動サポートセンターわいぐ情報交流サロン
参加費：15名程度

対象：支援を希望するわいぐ登録団体とその役員・職員、活動支援やボランティアサービスを提供できる登録団体や個人

内容：13:30～13:40 おいぐの時間
13:40～14:00 わいぐの時間
14:00～14:40 プロボノの説明 八戸市市民活動推進課
14:40～15:10 プロボノ体験 自分から活動してみよう！ 八戸市市民活動推進課
15:10～15:30 懇談交流会

八戸市市民活動サポートセンターわいぐ
八戸市根城8丁目8-155 八戸市市民活動推進課
TEL 0178-73-3311 FAX 0178-73-3312
E-mail: support@waigu.info https://www.waigu.info/ わいぐHP

**パソコンと、スマホの相談
やってます。**
しかも無料です。

WordとExcelのみ
13:30～15:30、完全予約制。先着3名様まで。

パソコンとスマホ全般
完全予約制。専門スタッフがマンツーマンで対応致します。

ご予約は、電話・メール・来場です。
ふれあいセンター わいぐ
TEL 0178-73-3311 support@waigu.info

**すぐに役立つ！
スマホ写真
のキホン**
～日常をチョッと素敵に
切り取ってみよう！～

講座内容：普段そばにあるスマホは、どんなシーンでも撮影できます。SNSへの投稿は、スマホで撮ってスマホで編集して、そのままアップが簡単。写真で伝えたいことも、画像や動画で伝えられます。撮影のコツだけでなく、ちょっと気を付けるだけで素敵な画像が撮れます。日常が、より楽しく豊かになるスマホの初心者向け写真講座です。

開催日時：令和7年7月12日(土) 13:30 - 15:30

申込方法：講座の申込用紙に必要事項を記載し、わいぐに持参、FAX、もしくはE-mailにて、7月2日までに申込みください。

講師：杉本 博人氏（八戸市市民活動推進課）
受講料・持ち物：持ち物：スマートフォン、筆記用具
受講料：500円

八戸市市民活動サポートセンター・ふれあいセンターわいぐ
八戸市根城8丁目8-155 八戸市市民活動推進課
HP: https://www.waigu.info/ TEL 0178-73-3311
E-mail: support@waigu.info FAX 0178-73-3312

※1) プロボノプロジェクト

※2) パソコンスキルアップ事業

※3) ステップアップ事業

編集委員が気になった 登録団体のご紹介

●八戸市シニアクラブ連合会

会長 上田武男さん



八戸市老人クラブ連合会は、令和7年6月1日から「八戸市シニアクラブ連合会」へと名称変更しました。昨年11月に行った会員同士の「なんでも語ろう会」において、会員拡大のために名称変更を要望する声が多数上がり、5月の定期総会で決定しました。連合会の主な活動は、芸能発表大会（春・秋）、ニュースポーツ交流大会（グラウンドゴルフ大会、ペタンク競技会、健康ボッチャ交流大会など）、クラブ活動（シニアいきいき体操&脳トレ・レク、健康ゆる歌クラブ）、研修会（介護予防教室、生きがいと健康づくり研修会）など多種多様な活動を行っています。名称変更を機に、会員拡大と活力あるクラブ活動を目指して取り組んでいきたいと思ひます。会員を随時募集しています。健康的で充実したシニアライフを一緒に実現しませんか。

●特定非営利活動法人はちのへ未来ネット

代表理事 平間 恵美さん



はちのへ未来ネットでは、こどもはっちを運営しています。こどもはっちは、「親と子どもと一緒に遊び、交流ができる場所がほしい」との声から、平成23年2月11日に、ポータルミュージアムはっちの4階にオープンしました。

館内は県産材がふんだんに使われ、子どもサイズの「キッチン・カフェ」や「木のボールプール」、「ひみつきち」など、大人と子どもが楽しみならゆったりとした時間を過ごせる木の温もりに包まれた空間です。

また、こどもはっちは子育て支援の取組を積極的に推し進め、子育て中の家庭、その支援に関わる人、団体などの多様な活動の拠点として、中心街の賑わいの創出にも貢献しています。

親子サークル活動や季節行事、様々なイベントに親子が集まり、いつも笑顔でいっぱいです。昨年度からは、「こどもはっちでお留守番」が始まり、ママ・パパがご用の間のお子さんの一時預かり事業を開始しました。今後とも子育て支援の取組を充実させ、多くの方に愛されるよう、活動していきます。



わいぐ「プロボノ」プロジェクト始動

プロボノで、手伝って欲しい団体、お手伝いできる人・団体を大募集

●プロボノ（Probono）とは職業上のスキルや経験を活かして取り組む、社会貢献活動のことです。

市民の誰もが安心して暮らせる社会を実現する為には、NPO、地域組織、企業、学校、行政などの多様な主体が連携し、地域の課題に取り組んでいくことが必要であり、その手段として「プロボノ」が注目されています。わいぐでは、支援を希望する登録団体をプロボノ支援者とマッチングするプロジェクトを始めました。

詳しくは、わいぐまでお問い合わせください。

はっちに設置しました わいぐ情報コーナー in はっち

●登録団体の情報発信の場を、「はっち2階南側フロア（三日町側）」に「わいぐ情報コーナー」として設置いたしました。登録団体が主催するイベント等のチラシなどを置くようになりました。

チラシ等の設置につきましては、公共施設の為、登録団体が勝手に設置はできません。わいぐで管理し、設置いたします。日時指定のあるイベント等のチラシは余裕を持ってご持参ください。



わいぐで おや いぐ [WAIGU de OYA・igu] 掲載団体募集!!

子育て中のパパ・ママに、子育て支援団体やお役立ち情報を伝える小冊子に掲載しませんか？

●募集内容＝団体名・ひとことPR、QRコードやホームページのURL等
「わいぐで おや いぐ [WAIGU de OYA・igu]」をご覧になりたい方やお問い合わせは「わいぐ」へお願いいたします。

●ふれあいセンターわいぐ
担当：おやいぐプロジェクトチーム

わいぐ「交流会」

開催日時

令和7年8月31日（日）13:00～16:00

会場

八戸市総合福祉会館2階 多目的ホール

参加費 無料

楽しく交流 ～深め合おう絆～をテーマに今年度は団体同士の交流をメインに企画しました。わいぐ登録団体だけでなく、市民活動団体や個人の参加也大歓迎です。

●個人メール 会員を募集 します。

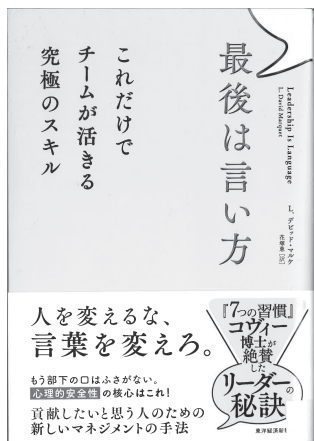
イベントや助成金など、わいぐから各種情報がメールで提供されます。登録は無料。左のQRコードからお申し込みください。

※詳しくは、わいぐまでお問い合わせください。

スタッフおすすめ わいぐライブラリィ

最後は言い方

これだけでチームが
活きる究極のスキル



●発行 東洋経済新報社
●著者 デビッド・マルケ
●訳者 花塚恵
●発行 2024年3月12日
本書は、単なるリーダーシップ論ではなく、組織文化を根本から変えるための実践的なアプローチが詰まった一冊です。意図を伝え、信頼を築き、チームメンバーの主体性を引き出すことで、どんなチームも驚くべき成果を出すことが可能になります。
リーダーとして最も大切なのは「言い方」一つで組織の未来が変わるという意識を持つことです。この本から学んだことをぜひ、日々のリーダーシップに活かしてみてください。

想いはこうして紡がれる



●発行 英治出版株式会社
●著者 吉田 恵美子
●発行 2024年12月14日
本書は、今、なにか違和感に気づいてしまった人、これからどうやって一歩を踏み出したらいいのか悩む人に対し、著者の半生と、次世代へのメッセージを添えて届けるものです。
福島県いわき市で古着リサイクル率約90%を実現し、震災後は耕作放棄地とコミュニティの両方をオーガニックコットンで再生。「地味けどすごい解決策」を繰り返していく。ボランティアやNPOへの理解もない時代、ひとりの専業主婦が多くの人の助けを得ながら、地域と社会に向き合い、積み重ねてきた33年の厚みが、小さな一歩の数々に説得力を生んでいます。

助成金情報

(ご注意)「はちのへ文化のまちづくり推進事業補助金」のメニューは全部で4つありますが、下期募集は、今回ご紹介の「文化芸術に対する支援」のみとなります。

※その他の助成金情報は「わいぐ HP」でもご覧いただけます。

はちのへ文化のまちづくり推進事業補助金

(文化芸術に対する支援)

市では、文化芸術活動を支援することにより、市内の文化芸術活動の活性化を図るほか、市民の文化芸術に親しむ環境づくりを進めることを目的に、補助金を交付します。

◇補助対象者

次の条件をすべて満たす団体が対象です。

1. 市内に住所を有する個人または市内に本拠を有する団体。
2. 事業を完遂できると認められる者。
3. 個人または団体代表者が直近3ヵ年分の市県民税、固定資産税、国民健康保険税及び軽自動車税を滞納していないこと

◇補助対象事業

多様で特色ある文化芸術活動、または、はちのへアート広場において、参加者相互の交流やネットワーキングから派生したスタートアップ事業で、市内で行う事業。

◇補助対象経費

事業に要した経費のうち、次に掲げる経費。

1. 外部アーティスト等の出演料（申請者及び申請団体の構成員に対する謝礼は対象外）
2. 消耗品購入費、通信運搬費、印刷製本費、機材等賃借料、保険料、広告料などの事務費
3. 著作権使用料
4. 会場使用料

◇補助金の額

補助対象経費または100,000円のいずれか低い額

◇下期受付期間

令和7年8月1日（金曜日）から9月30日（火曜日）まで

対象事業期間 令和7年11月から令和8年3月までの期間で実施する事業

◇その他詳細・申請書ダウンロード

下記リンクからご確認ください。

https://www.city.hachinohe.aomori.jp/material/files/group/92/r7bunkano_machidukurihojyo.pdf



【お問い合わせ先】

八戸市観光文化スポーツ部 文化創造推進課 文化創造グループ

〒031-0031 八戸市大字番町 10-4 八戸市美術館内

電話 0178-43-9156 申請書類は、郵送あるいは直接持参してください。

(注意) 受付時間 8時15分～17時（土・日・祝日を除く）

公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金「2025年度地域振興助成事業」助成金

公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金は、地域の雇用創出や経済活性化を図り、地場産業の支援・育成に資するため、新興企業並びに更なる事業拡大を目指し新規事業参入や開発・研究を行なう青森県内の個人、団体、NPO法人及び企業等に対し、必要な費用を助成します。

◇助成対象事業

将来性の高い新規性、独自性のある事業

独自の技術やアイデアを活かした新商品の開発又は新サービスを提供する事業の拡大

地域貢献型事業又は中心市街地、商店街、共同店舗等の空き店舗等を利用して行なう事業

事業化・起業化・実用化が見込まれる技術開発や研究事業

地域の農林水産資源等の特性を活用した事業

環境ビジネス、リサイクル産業の振興及び環境に配慮した活動・普及・促進を図る事業

その他、目的に基づき適当と判断した事業

◇助成対象期間

2026年1月1日から2026年12月31日までに実施する事業

◇助成金額

助成金額は、必要費用の2分の1以内で、かつ300万円を限度

◇応募期間

2025年7月1日（火）から8月31日（日）

◇その他詳細・申請書ダウンロード

下記リンクからご確認ください。

<https://www.michinoku-furusato.or.jp/grant/chiiki.html>



【お問い合わせ先】

地域振興助成 - 公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金

〒030-8668 青森市勝田一丁目3番1号

TEL : 017-774-1179

URL : <http://www.michinoku-furusato.or.jp>

E-mail : kikin@michinoku-furusato.or.jp

編集後記

青森県で、あすなろ国体が開催されたのは49年前の1977年でした。

その国体が名称も新たに「青の煌めきあおもり国スポ」として、2026年、本大会と冬季大会、障スポ2026青森県で同時に開催されます。

私たちが大会の運営を支え、参加者を心から歓迎し、温かいお

もてなしをしたいです。

三八地域では、20競技の開催が予定されています。わいぐ200登録団体の皆さんも一緒に応援して、大会を盛り上げ、成功させましょう。ご協力よろしくお願いします。（松原新一）



～編集発行～

八戸市市民活動サポートセンター
「ふれあいセンター わいぐ」

●編集●

公募編集委員
松原新一・黒澤美智子・住吉治彦
わいぐスタッフ

〒039-1166

青森県八戸市根城八丁目8-155

八戸市総合福祉会館

(はちふくプラザ ねじょう) 3階

TEL 0178-73-3311

FAX 0178-73-3312

E-mail support@waigu.info

HP <https://www.waigu.info/>

facebook

(八戸市市民活動サポートセンターわいぐで検索)

↑こちらをご覧ください



わいぐ HP

～「わいぐ」という名前について～
青森県南部地方の「私、行く（わあいぐ）」という方言が元になっています。「市民が積極的に社会の問題に取り組むきっかけの場所になるように」という願いが込められています。

わいぐのHPはこちらから見ることができます。